

「東北復興スタディツアー2017 in いしのまき」イベント第2弾

“ 私たちの防災を学ぶために ”

石巻市役所危機対策課 木村伸氏による講演会を開催

成蹊大学(東京都武蔵野市)では、学生ボランティアグループが企画・運営する「東北復興スタディツアー2017 in いしのまき」を2017年2月8日～10日に実施します。東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市を訪問し、自らの目で復興の現状を見つめ、被災された方との交流を重ねることで、「自分たちに何ができるのか」を考えることを目的としており、昨年度から実施しています。

今回は、そのイベントの第2弾で、石巻市役所危機対策課 事業推進官の木村伸氏を講師にお迎えし、当時の様子や、復興への取り組みをお伺いし、大規模災害に対する“私たちの防災”について考えていきます。

イベントの第1弾では講演会に加え、石巻茶色い焼きそばアカデミーの方の指導のもと、「石巻焼きそばマイスター」の取得をするイベントを実施しました。また、11月19日(土)、20日(日)に開催される大学祭「櫓祭」では、「石巻焼きそばマイスター」を取得した東北復興スタディツアー参加学生が「石巻焼きそば」の模擬店を出店します。

【開催日時】 2016年11月4日(金)18:30～20:30

【会場】 成蹊大学6号館301室

【内容】 (1)講演会 木村伸氏(石巻市総務部危機対策課 事業推進官)
(2)ワークショップ「私たちの防災」 ※成蹊学園の防災備蓄用品の展示等

[講師プロフィール]

木村伸氏(石巻市役所危機対策課 事業推進官)

2011年東日本大震災当時、防災対策課長。国の指定避難所として指定されていなかった石巻専修大学に避難所および災害ボランティアセンターを設置し、さまざまなボランティアグループや地域・大学との協働を図るなど、その取り組みは「石巻モデル」とも呼ばれ、中原一歩氏の著書「奇跡の災害ボランティア『石巻モデル』」にまとめられている。

<参考>

学生の社会貢献・地域交流を推進・支援することを目的に、ボランティア支援センターを2014年度から設置し、さまざまなサポートを行っている。成蹊大学では11月1日～11月10日の間、「成蹊ボランティアまつり2016」として各種ボランティアイベントを開催しています。

※取材をご希望の方は、企画室広報グループ(連絡先下記参照)までご連絡ください。

※ご取材の途中入・退室も可能です。

本件に関する報道機関からのお問合せ・ご取材お申込み先

成蹊学園 企画室 広報グループ(担当:賀屋、栗林)

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp